

「平成 26 年度高エネルギー加速器研究機構技術職員シンポジウム」参加報告

三間 達也 化学・生物技術分野

星野 英夫 機械・金属技術分野

1. はじめに

本技術職員シンポジウムは国立大学・国立高等専門学校・大学共同利用機関等の技術職員の技術の向上と活性化を目的に、高エネルギー加速器研究機構において毎年開催されている。15 回目となる今回は全国の 33 機関より 111 名の技術職員が参加し状況報告の発表と聴講及び問題点の意見交換を行った。

2. 概要

期日：2015 年 1 月 14 日（水）～15 日（木）

会場：高エネルギー加速器研究機構（KEK）

研究本館 小林ホール

参加者：33 機関，111 名

テーマ：法人化 10 年と今後（組織について、
業務内容の変化、評価と処遇）

本シンポジウムに関する情報は以下の HP に公開されている。

<http://www-eng.kek.jp/tsukuba/sympo/>

3. 内容

本シンポジウムのテーマに関する状況報告の発表前に、本年度の KEK 技術賞の受賞者による 3 件の講演が行われた。この賞は「KEK の科学技術上の優れた業績を表彰し、もって広く技術の発展に資する」ことを目的に（1）技術への取り組みが創造的である。（2）技術の具体化への貢献、成果が顕著である。（3）KEK の推進する研究計画への技術貢献が顕著である。（4）技術伝承への努力が積み重ねられている。これらの観点で審査されるとのことであり、対象者は技術職員・事務補佐等職員・パートタイム職員・再雇用職員で

自薦または他薦で応募するとのことであった。

受賞講演の後、今回のテーマである「法人化 10 年と今後」について参加機関の現状報告が行われた。大学・研究機関が法人化されて 10 年が経過し技術職員組織・業務がどのように変化し、また問題点が浮かび上がってきた問題について発表され質疑が行われた。

各機関ともより良い組織形態・業務形態を模索し、現在に至っているが更なる改善を模索していることがよく分かった。また、職員採用において法人試験合格者からの採用ではなく、公募により既にスキルを身に付けた者を採用し、年齢構成のアンバランスを解消することを行っている機関も多々あるようであった。また、採用辞退者や採用後数年での退職者が出ることについて、問題解決には職務の魅力を向上させることや、その情報を発信する必要性についても指摘されていた。



会場となった KEK 研究本館

4. おわりに

多くの機関で組織・業務の改善を模索することが継続されていることが分かった。本学技術支援センターも今後問題点が顕在化し改革が必要となってくるものと思われるが、他機関の成功例や

失敗例の情報を参考にすることでより良い組織を構築していけるものと考えられ、本シンポジウムへの参加し他機関の現状を知ることができたことは有意義であった。

平成 26 年度技術職員シンポジウムプログラム

会場:高エネルギー加速器研究機構 研究本館 小林ホール

1月14日(水曜日) 1日目			
11:30~13:00		受付	
13:00~13:05		挨拶	高エネルギー加速器研究機構 野村 昌治 理事
KEK 技術賞講演 進行:大越隆夫 (KEK)	13:05	KEK 技術賞について	大越隆夫
	13:15~ 13:40	DAQ-Middleware の高度化と素粒子原子核・物質生命科学分野への普及活動	千代浩司 素粒子原子核研究所
	13:40~ 14:05	高輝度真空紫外軟 X 線ビームラインの建設・調整法と光学素子の in situ 炭素汚染除去法の開発	豊島章雄 物質構造科学研究所
	14:05~ 14:30	大強度陽子ビームの高ダイナミックレンジのハロー診断のための OTR / Fluorescence スクリーンを用いた 2次元ビームプロファイルモニター	橋本義徳 加速器研究施設
14:30~14:50		休憩	
状況報告 座長:田中賢一 (KEK)	14:50~ 15:20	なぜ、技術職員を教育に強く関与する職に移したのか	電気通信大学 教育研究技師部 金子 克己
	15:20~ 15:50	国立天文台技術系職員の人事制度改革と推進体制	国立天文台 技術推進室 千葉 庫三
15:50~16:00		休憩	
状況報告 座長:田中賢一 (KEK)	16:00~ 16:30	総合技術支援センターの組織と活動状況概要について	埼玉大学 研究機構総合技術支援センター 齊藤 作義
	16:30~ 17:00	法人化 10年と今後 (組織について、業務内容の変化、評価と処遇)	高エネルギー加速器研究機構 山野井豊
17:00~17:40 進行:牧村俊助 (KEK)		意見交換会	
17:40~18:00		宿舎移動等 20分	
18:00~20:00		懇親会 会場:KEK レストラン	
1月15日(木曜日) 2日目			
状況報告 座長:平 雅文 (KEK)	9:00~ 9:30	沖縄高専における技術組織 10年の変遷	沖縄工業高等専門学校 蔵屋 英介
	9:30~ 10:00	秋田大学のこれまでの取り組みについて	秋田大学 国際資源学部技術部 川原谷 浩
10:00~10:10		休憩	
状況報告 座長:平 雅文 (KEK)	10:10~ 10:40	核融合科学研究所技術部における法人化 10年と今後	核融合科学研究所 技術部 馬場 智澄
	10:40~ 11:10	技術職員及び教務職員の組織的運用	長崎大学 文教地区技術部 中島 弘道
	11:10~ 11:40	東京大学総合技術本部設立への経過と現状	東京大学 総合技術本部 高間信行
11:40~13:00		昼休み	
状況報告 座長:平 雅文 (KEK)	13:00~ 13:30	東北大学技術職員組織について 総合技術部の取組	東北大学総合技術部工学研究科 佐藤秀孝
	13:30~ 14:00	技術部 十年の歩み	大阪大学 理学研究科技術部 古木 良一
14:00~14:10		休憩	
14:10~15:00 進行:山岡 広 (KEK)		意見交換会	
15:00~		閉会挨拶	田中賢一(実行委員長)